

コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

「学校と地域でつくる学びの未来」文部科学省HPより

第1回学校運営協議会

○日時 令和4年6月17日金曜日 13:30～15:30

○場所 朝来市立中川小学校 会議室

○委員 池本さん(地域農業振興)、山本さん(区長会代表)、中島さん(見守る会代表)
三浦さん(ボランティア代表)、太田さん(PTA 役員OB)、足立さん(PTA 会長)

川會さん(朝来市人権擁護委員)、中尾さん(朝来地域自治協議会)、校長、教頭、担当

○次第

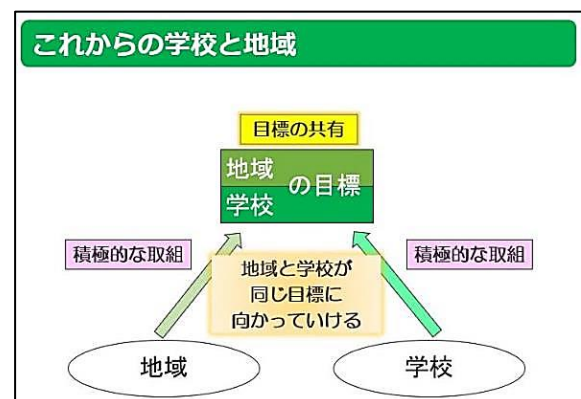
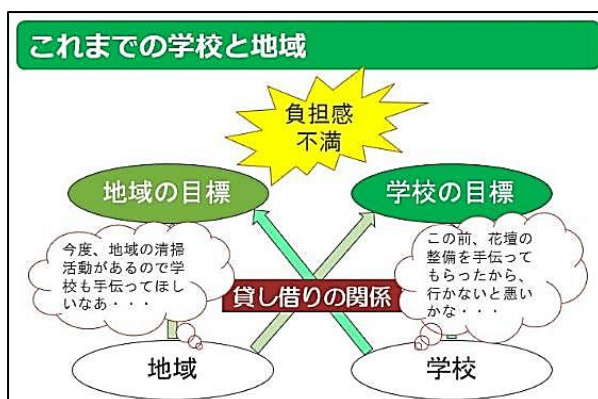
- 1 開会
- 2 あいさつ並びに任命書交付
- 3 授業参観
- 4 学校運営協議会
 - (1) 会長・副会長の承認
 - (2) 学校運営協議会の説明
 - (3) 学校運営の基本方針の説明
 - (4) 学校運営の基本方針の承認
 - (5) 今後の学校運営協議会のあり方について協議
- 5 連絡
 - 今後の予定
 - ・第2回10月25日(火) ⇒ 7月19日(火)に変更
- 6 閉会

○内容

(1) 会長・副会長の承認

会長：池本さん 副会長：足立さん

(2) 学校運営協議会の説明



(3) 学校運営の基本方針の説明

令和4年度 学校経営の方針

【校志】 腰骨立てて ～やさしく 強く より高く～

1 経営の方針

- ・ ころ豊かでふるさとを愛し、社会の変化に柔軟に対応して未来への道を切り拓いていく児童の育成。
- ・ 「地域による学校づくり」「学校による地域づくり」学校・家庭・地域が共に育ち、共に響き合う教育の推進。



2 学校教育目標

ふるさとや学校を誇りとし、未来を創造していく児童の育成



めざす学校像

- ・ 児童が主体となり、みんなが誇りとする学校
- ・ 思い合う心を育み、心の通い合う学校
- ・ 明るい声が響き、爽やかな汗が迸る学校

めざす児童像

- ・ 目標に向けて、主体的に取り組む子
⇒より高く
- ・ 郷土を愛し、自分も友だちも大切にする子
⇒やさしく
- ・ たくましく伸びる子
⇒強く

めざす教師像

- ・ 大いに学ぶ教師
⇒英知が結集する職場
- ・ 創造的に支える教師
⇒情熱ある職場
- ・ バランスのいい教師
⇒生産性の高い職場

3 めざす児童像の具体策

☆目標に向けて主体的に取り組む子 ⇒ より高く

- ・ 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり
- ・ 個別最適な学びと協働的な学びのある授業づくり
- ・ 「ことばの力」の育成を図るための言語活動の充実
- ・ ドリルタイム、読書タイム、補充的・発展的な学習等における基礎力の向上

☆郷土を愛し、自分も友だちも大切にする子 ⇒ やさしく

- ・ あらゆる教育活動を通して一人一人の人権を尊重する教育の推進
- ・ 自然や社会、伝統文化に触れる体験や、地域とのかかわりを通じた体験活動の充実
- ・ 児童の内面理解に基づく生徒指導体制の充実
- ・ 保護者、地域住民との連携を深め、挨拶・返事・言葉遣い・基本的生活習慣の定着や社会生活上のルールを身につけさせる教育の充実

☆たくましく伸びる子 ⇒ 強く

- ・ 地域の特色を生かし、家庭・地域と連携した食育の推進
- ・ 運動の楽しさや喜びを知り、体力や運動能力を継続的に向上させる取組の推進
- ・ 健康教育及び安全教育の充実

(4) 今後の学校運営協議会のあり方について

目標の共有

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ☆ 基礎 学力 の向上 | ⇒ 地域を担う人づくり |
| ☆ 基本的 生活習慣 の定着 | ⇒ 明るい地域づくり |
| ☆ 地域の特色を生かした食育、体験活動の充実 | ⇒ 郷土を愛 する人づくり |
| ※ 学校環境整備 | |

目標の共有に向けた学校の取組

☆ **基礎学力の向上**

- (1) 朝ドリル
- (2) ドリルタイム
- (3) **ステップアップタイム** (毎週月曜日)
- (4) 計算・文章題・漢字問題テストの実施

☆ **基本的生活習慣の定着**

- (1) 生活目標の設定と徹底
- (2) 「中川っ子のくらし」
- (3) 長期休業前の生活指導
- (4) **「ノーゲーム・ノーテレビ、読書の日」**
- (5) 情報モラルの指導

☆ **地域の特色を生かした食育、体験活動の充実**

(1) 今、求められる食育の在り方 —三里四方—

【県教委事業：地域の特色を生かした食育推進事業の趣旨】

食生活を取り巻く社会環境が大きく変化し、朝食欠食など不規則な食生活や孤食、偏った栄養摂取、肥満傾向の増加など、子どもたちの心身をめぐる諸問題が生じている。食の安全安心と食育に関する条例及び食育推進計画(第3次)を踏まえ、学習指導要領に基づき、学校の教育活動全体を通じて、地域の特色を生かし、学校・家庭・地域が連携して食育を推進していく必要がある。そこで、食育について研究する学校を食育推進校として指定し、学校の教育活動全体を通じて行う食育について実践研究を行い、子どもの健康の保持増進をはじめとする食育の充実に資する。

【学習指導要領における食育の位置づけ】

特に、学校における食育の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、体育科、家庭科及び特別活動の時間はもとより、各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

(2) 特色ある学校づくり事業（あさごドリームアップ事業）

【スポーツのすばらしさを学ぶ】

<ul style="list-style-type: none">・講師：高橋 氏（個人体操教室主催）・学年：全校児童・内容：学年に応じて、体幹を鍛える運動や体操を行う。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・将来、自分の得意なことを生かしてふるさとを貢献しようとする意欲を高める。
--	--

【お茶づくりを学ぶ】

<ul style="list-style-type: none">・講師：池本 氏（お茶生産農家） 成田 氏（お茶インストラクター）・学年：1年生、2年生・内容：朝来の名産であるお茶について学ぶ。1,2年生のお茶摘みやお茶煎りの体験を指導のもと行う。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・ふるさとの名産であるお茶への興味を持ち、理解が深まるとともにお茶の文化を日常生活に取り入れようとする気持ちが育まれる。
--	---

【アンサンブルを感じよう】

<ul style="list-style-type: none">・講師：永井 氏（アマチュア音楽家）・学年：5年生、6年生・内容：地域で活躍されているアンサンブル・ロンド（器楽演奏）を聴き、弦楽器のよさや響きを味わう。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・校区に在住の音楽家の仲間と息を合わせて音楽を奏しようとする姿から、仲間を大切にしようとする意欲を高める。
---	--

【書道パフォーマンス・書写指導】

<ul style="list-style-type: none">・講師：前田 氏（書道家）・学年：①全校児童 ②3～6年生・内容：①書初め大会で筆を使った書道パフォーマンスの実演を鑑賞する。 ②児童一人一人が考えた新年の抱負の書写指導。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・ふるさと但馬には国際的に活躍されている書道家がいることを知り、誇りを感じる。書道という文化に真剣に取り組む姿を見て、自分の得意なことを生かしてふるさとに貢献しようとする気持ちが育つ。
--	---

【座右の銘を書こう】

<ul style="list-style-type: none">・講師：前田 氏（書道家）・学年：6年生・内容：児童一人一人が考えた卒業制作「座右の銘」の指導。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・書道という文化に真剣に取り組む姿を見て、得意なことを生かし貢献しようとする。
--	--

【赤ちゃん先生】

<ul style="list-style-type: none">・講師：NPO 法人ママの働き方応援隊・学年：2年生・内容：朝来地域でNPO 法人ママの働き方応援隊に所属して活躍しているグループを招聘して、赤ちゃんやそのお母さんとのふれあい体験を通して、命の偉大さや親の願いなどについて、考えを深める機会とする。	【期待される効果】 <ul style="list-style-type: none">・命の偉大さを実感させ、自己肯定感を高めいじめや自殺予防へつなげる。赤ちゃんと触れ合い、その母親から話を聞くことで、生まれてきたことの奇跡・自分自身の命の偉大さを学ぶことができる。
--	---

こんなイメージで進めましょう！

地域を担う人づくり
基礎学力の向上



ふるさとや学校を誇りとし、
未来を創造していく児童の育成



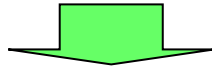
明るい地域づくり
生活習慣の定着



郷土を愛する人づくり
地域教材の発掘

学校環境整備





グループに分かれて取組を具体化しましょう！

明るい地域づくり班

生活習慣の定着

☆メンバー 中島さん 太田さん 三浦さん 校長

☆活動内容 ・あいさつ運動 ・読書の日

郷土を愛する人づくり班

地域教材の発掘

☆メンバー 池本さん 足立さん 中尾さん 担当

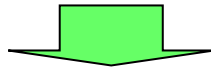
☆活動内容 地域の先生の発掘

- ・サツマイモの植え方
- ・花や食物の育て方
- ・昔のあそび
- ・昔のお話
- ・職業の紹介や体験
- ・平和学習につながるお話
- ・ネギやお茶のこと

学校環境整備班

☆メンバー 山本さん 川會さん 教頭

☆活動内容 ・草刈り ・芝刈り ・校外学習の引率補助



第2回までにそれぞれでよりよい取組を考えましょう！

第2回学校運営協議会

○日時 令和4年7月19日火曜日 18:00~19:30

○場所 朝来市立中川小学校 会議室

○委員 池本さん(地域農業振興)、山本さん(区長会代表)、中島さん(見守る会代表)
三浦さん(ボランティア代表)、太田さん(PTA役員OB)、足立さん(PTA会長)

川會さん(朝来市人権擁護委員)、中尾さん(朝来地域自治協議会)、校長、教頭、担当

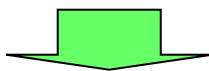
○次 第

1	開会
2	会長あいさつ
3	第1回の協議内容の確認
4	グループ協議
5	報告・意見交換
6	連絡 ○今後の予定 ・第3回2月4日(土)
7	閉会

○内 容

協議内容	考えられる方策	備考
<p>【明るい地域づくり班】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、あいさつが飛び交う町にしていきたい。 ・みんなが読書の好きな町にしていきたい。 	<p>○「下校時あいさつ運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の下校時に保護者・地域が玄関先に立ち「おかえり」「こんにちは」のあいさつを交わす。見守りを兼ねて行う。 ・あいさつ啓発のチラシを作成し、保護者に配付、地区で回覧する。 ・のぼり旗の購入と、期間中各地区に設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「中川っ子を見守る会」との提携
<p>【郷土を愛する人づくり班】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“中川が好き”と郷土を誇れる子に育てたい。 ・世代間の繋がりを充実させたい。 	<p>○「郷土を愛する子の育成計画」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の発掘について、自治協議会と提携して、人材リスト等の形で整理する。 ・中川校区に青倉神社あり。青倉神社に詳しい方にお話を聞く会の開催。 ・一から始める農作物づくり。今年度は何を栽培するかを決め、次年度チャレンジする。 ・「小学校で〇〇するので(教えに・応援に)来てください」チラシを児童が作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝来地域自治協議会との提携
<p>【学校環境整備班】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設内外の整備に力添えをいただきたい。 	<p>○「校庭の定期的整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り協力隊の募集チラシの配付 ・5～10月の期間、月に1回程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA奉仕作業との連携
<p>【その他の提案】</p>	<p>○読書週間の定着については、図書館司書に協力してもらい、児童がどんな本が合っているかを知る機会を設けてはどうか。</p> <p>○地域住民と児童が顔を合わす機会が大事。桑市地区が学校グラウンドでランドゴルフをやっているの、クラブ活動等に取り入れてはどうか。</p>	

【今後の予定】	<p>○今後は、各部会で連絡を取って活動を進めていく。</p> <p>○次回学校運営協議会は、 令和5年2月4日(土) この日に活動の成果と課題をまとめる。</p>	
---------	--	--



可能なことから、無理のないように、進めていきましょう。

草刈りボランティア大募集！！

保護者に限らず、同窓生の皆様、校区にお住いの皆様へのお願いです

主催 中川小学校学校運営協議会

保護者・地域の皆様へ

中川小学校コミュニティスクール(地域とともにある中川小学校)の取組の一つとして、中川小学校敷地の草刈りボランティアを募集します。

中川小学校は、敷地が広く、環境整備にとても手がかかる状況にあります。そこで、地域の方々のご協力を得るべくお声がけさせていただく次第です。

草刈り機をお持ちの方、ぜひお力添えをお願いします。



草刈りについての計画

- ①5月～10月の毎月1回、草刈日を設定します。(毎月第1日曜日)
- ②作業時刻は午前7:30～9:00です。(途中でも時間が来たら終了します)
- ③協力者を募集して、月ごとに人数を分けます。年1回以上の草刈りをお願いします。
- ④燃料の混合油は学校で用意します。お茶等の飲み物は持参してください。
- ⑤雨天時は中止とします。
- ⑥草刈りの場所は、裏面に記載しています。

申し込みは、お電話やFAX、ご持参いただいても結構です。

(土日祝日や運動会代休日の9月20日21日は電話での対応ができません。)

お子さんが通学されている方は、お子さんを通じてお知らせください。

申し込み・問い合わせ 事務局 中川小学校 教頭 まで

TEL 079-678-0007 FAX 079-678-1691

.....

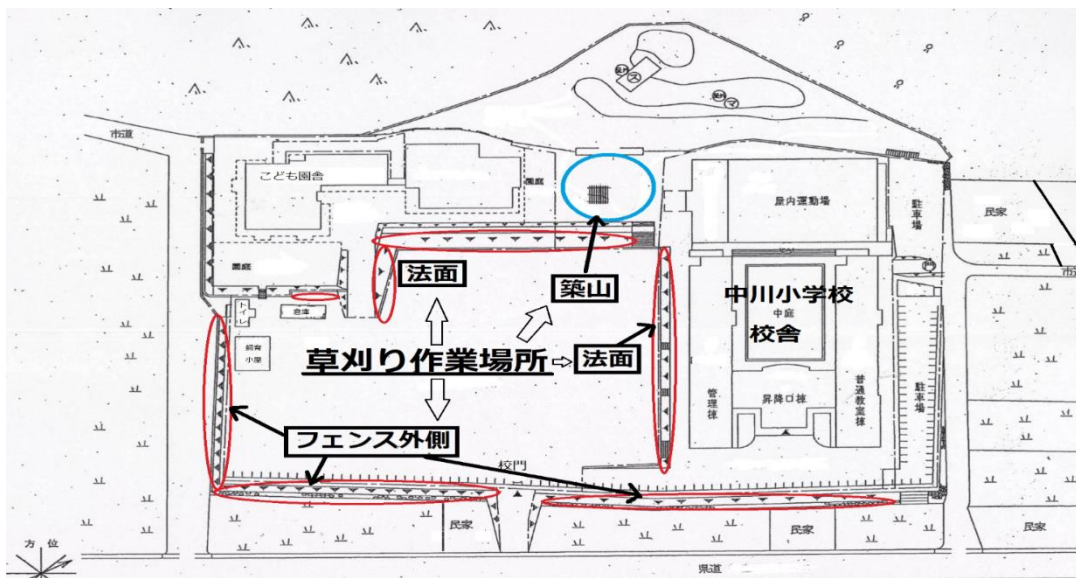
ご協力いただける方は下記事項を、ご記入いただきお知らせください。

お名前		
住所		
連絡先(電話番号)		
本年度は、試行として10月2日(日)に実施します。		
10月2日(日)の作業に	参加できます	参加できません

申し込み 9月26日(月)まで (1次募集締め切り)

令和5年度から、本事業を本格化する予定です。そのため、ご協力いただける方の人数を把握するため、今回の募集をしています。10月2日(日)の参加が難しくても、来年度ご協力いただける方は、お知らせください。

草刈り作業の場所



- ① 築山(体育館入口前)
- ② 校舎側法面
- ③ こども園側法面
- ④ 県道側フェンス外側(法面)
- ⑤ 飼育小屋側フェンス外側(法面)

令和5年の活動については、ボランティア参加者を集約したのちに、ご連絡していきます。よろしく願いいたします。

あいさつで伸ばそう中川っ子

学校帰りの児童に「おかえり」の一言を！



保護者・地域の皆様へ

この度、コミュニティスクール(地域とともにある中川小学校)の取組の一つとして、児童の下校時に“あいさつ運動”を実施します。中川小学校としては、これまでも、朝来中学校やPTAといっしょになって“あいさつ運動”を実施してきました。今回は、その母体を中川小学校学校運営協議会に置き、より幅広い地域の活動として展開していきたいと考えております。明日の中川を担う子どもたちを育てるための活動であることをご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

中川小学校学校運営協議会

☆ 期間 10月17日(月)～10月21日(金)

☆ 時間 児童が下校する ①14:50(学校発) ②15:50(") の頃

※水曜日は14:50一斉下校

☆ 場所 おうちの前で声かけをお願いします。(児童の通学路に限られます)

※このチラシは、中川小学校ホームページでもご覧いただけます。